

# ◆ 「Biware EDI Station 2」 導入時の留意点

## 1 Standard 版と Professional 版の違いについて

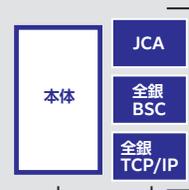
- Standard 版 (Biware EDI Station Standard) では、本体と通信手順がセットになった商品をご用意しております。例えば「Biware EDI Station 2 Standard (全銀/JCA)」には、本体と JCA 手順・全銀 BSC 手順・全銀 TCP/IP 手順がセットで付属しております。今後、インターネット EDI 手順を追加していただく場合に備え、通信手順のみをオプションでご用意しております。
- Professional 版 (Biware EDI Station Professional) では、本体と通信手順を個別にご提供しております。そのため本体 (Biware EDI Station Professional)、通信手順 (JCA 手順 オプション・全銀 BSC 手順 オプション・全銀 TCP 手順 オプションより 1 オプション以上) をそれぞれお求めいただく必要があります。なお今後インターネット EDI 手順を追加していただく場合、該当の通信手順のみをオプションでご用意しております。
- Standard 版では、運用サーバーが 1 台のみに限定されます。一方 Professional 版では、運用サーバーを複数台に分散してご利用いただけます。将来、サーバー分散構成による運用をご予定の場合、Professional 版への乗換を推奨いたします。

**Biware  
EDI Station 2  
Standard**  
(全銀/JCA)



(セット商品)

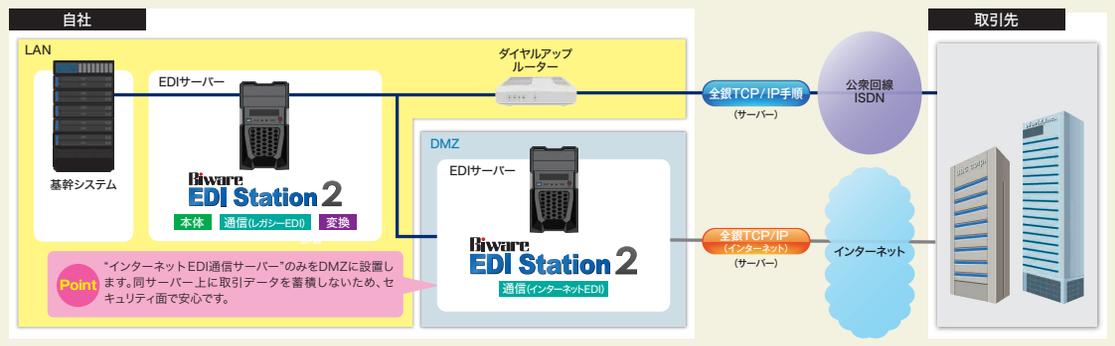
**Biware  
EDI Station 2  
Professional**



通信手順

(それぞれ導入)

サーバー分散構成の一例 (EDI サーバー 2 台による運用)



## 2 全銀 TCP/IP 手順通信に伴うダイヤルアップルーターの利用について

「Biware EDI Station 2」で全銀 TCP/IP 手順をご利用の際は、ダイヤルアップ接続 (PPP) に対応したダイヤルアップルーターのご利用をお願いします。非同期モデム (Biware-TCOM2420 等)・TA (Biware-SPTA3 等) によるダイヤルアップ接続の場合、通信時に「Biware EDI Station 2」側の社内ネットワークが遮断されるケースがあります。

- 弊社動作確認済みダイヤルアップルーター

NVR500 (ヤマハ製)

<https://network.yamaha.com/products/routers/nvr500/index/>

※本問題は Windows OS で既知の問題となります。対処方法としてダイヤルアップルーターを使用し、ダイヤルアップ接続におけるデフォルトゲートウェイの設定、またはルーティングテーブルの設定といった高度な設定変更が必要となります。